

心の握手でつながるプロジェクト こんな取り組みをしました

問い合わせ 西区 健康福祉課 地域福祉係(☎025-264-7315)

コロナ禍で地域活動や外出の自粛などにより、人とのつながりが希薄にならないために、オンラインで人とつながるモデル事業を行いました。今号ではその一部の取り組みを紹介します。

大学生と地域住民が交流

新潟大学 A ホーム、南心会

新潟大学のダブルホーム活動で大学周辺を中心に地域活動をしている A ホームと、地域住民の有志からなる南心会が、コロナ禍でも交流を継続するために月1回のリモート配信を行っています。



地域住民に配布する「A ホームだより」を通じて活動を継続していることを伝えると、南心会以外の住民からも活動に参加したいという声があり、つながりの輪を広げています。

ダブルホーム

学生が自分の所属する学部以外に、教職員と共に地域と連携し、大学の枠を超えて、「もう1つのホーム」として活動する、新潟大学独自の取り組みです。

スマホをつながりのツールに

新潟医療福祉カレッジ社会福祉科

新潟医療福祉カレッジ(中央区笹口2)の学生が、地域の茶の間の利用者などを対象にスマホ講座を開催しました。これは、「コロナ禍で自宅から出られない高齢者とオンラインで会話したい」という学生の声から始まりました。



講座では、学生が手伝いながらスマートフォンを操作したり、リモートで操作方法を伝えたりして、和やかな雰囲気での交流をしていました。

SNS の活用で自治会活動が開かれたものに

東小針自治会

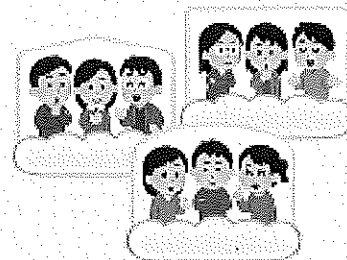
東小針自治会が開設している SNS を高齢者にも活用してもらうために、「スマホで SNS 活用名人になろう教室」を開催しました。



参加者は新鮮な気持ちでスマートフォンに向き合いながら、和気あいあいと操作方法を学びました。開催後には、SNS に登録してもらい、情報共有や、交流の場になっています。

令和4年度西区 特色ある区づくり事業
西区 公募型オンラインモデル事業
「心の握手でつながるプロジェクト」

新型コロナウイルス感染症による影響で、地域活動や外出の自粛などにより日ごろの地域のつながりが薄れることが懸念される中、オンラインを活用した、人と人とのつながりづくりを行うモデル事業を公募します。



募集する事業

※詳しくは募集要項をご覧ください

市内に主な拠点を有する団体・グループ・学校・事業所等が西区の地域住民を対象とする、オンラインサービスを使ったつながりづくりを行う事業（令和4年12月末までに完了する事業）

募集内容

オンラインサービスを使った下記の事業

学生等若者と区民の世代間交流を図る事業

健康づくりや認知症予防等の講座

見守り活動

その他、区民の地域福祉の向上に資すると認められる事業



事業費

1件当たり上限10万円（税込）

※委託料として支払い（要項に定める一部の経費を除く）

応募方法

令和4年5月16日（月）～令和4年6月15日（水）（必着）に
下記申込先に、要項に定める必要書類を直接持参、郵送、メール
で提出（審査を経て、7月下旬頃、採択・不採択事業を通知）

お問合せ・お申込み

西区健康福祉課地域福祉担当（西区役所1階 15番窓口）
〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号
電話 025-264-7315 FAX 025-269-1670
Email kenko.w@city.niigata.lg.jp

